

企画県土警察常任委員会資料

(平成22年10月6日)

【その他報告事項】

- 1 第10回東アジア地方政府観光フォーラム（EATOF2010）の開催結果について 【国際観光推進課】 . . . 1ページ
- 2 米子ーソウル国際定期便及び環日本海貨客船航路の平成22年度上半期利用実績について 【国際観光推進課】 . . . 3ページ
- 3 韓国ドラマ「アテナ：戦争の女神」鳥取ロケの結果について 【国際観光推進課】 . . . 4ページ

文化観光局

第10回東アジア地方政府観光フォーラム(EATOF2010)の開催結果について

平成22年10月6日
国際観光推進課

- 1 期間 9月14日(火)～16日(木)
- 2 開催地 ベトナム・クワンニン省ハーロン市
- 3 各地域の参加者

参加地域	主な参加者
鳥取県(日本)	堀田副局長、塚田観光支店長、山本JTB支店長ほか3名
江原道(韓国)	カンギチャン知事ほか19名
中央県(モンゴル)	ツェデヴドルジ・エンフバト知事ほか16名
ジョグジャカルタ特別州(インドネシア)	タズビール局長ほか3名
セブ州(フィリピン)	G.F. ガルシア知事ほか32名
サラワク州(マレーシア)	ジョージ・チャン・ホン・ナム観光遺産省副大臣ほか15名
クアンニン省(ベトナム)	ヌ・チ・ホン・リエン副省長ほか
ルアンパバーン州(ラオス)	カンフェン・セイソンフェン知事ほか6名
シェムリアップ州(カンボジア)	ソク・レクヘナ副知事ほか6名
EATOF恒久事務局	チェカブヨル事務局長ほか2名

※吉林省(中国)、沿海地方(ロシア)、チェンマイ県(タイ)は不参加

4 知事会議の内容 [日時: 9月15日(水) 午前]

知事など参加地域の代表による意見交換を行い、合意宣言文(別紙)に署名した。

○観光分野に限定せず、EATOFの協力関係を投資・貿易のサポートなどを含む経済交流に拡大する。
2011年EATOF総会にて第1回観光貿易投資フォーラム(TTI Forum)を開催する。

- ・2011年EATOF総会はフィリピン・セブ州で2011年9月14～17日に開催される。我々は初めて同時開催となる総会、TTIフォーラム及びEATOF祭りに出席する。
- ・2012年EATOF総会はカンボジア・シェムリアップ州に開催され、2013年はラオス・ルアンパバーン州で開催する。
- ・年会費を滞りなく支払い、必要に応じてEATOF恒久事務局の円滑な運営のために職員を派遣する。
- ・EATOF恒久事務局の任期は2011年12月末に完了し、江原道における運営を再度4年間延長する。
- ・観光分野に精通した人材を養成し、国際的な人材ネットワークを構築するためのサマーユースキャンプ及び公務員相互交換プログラムを巡回開催する。
- ・ハロン湾世界7大不思議の選定、2018年平昌冬季オリンピック誘致、山陰海岸ジオパークのジオパークネットワーク加盟などのEATOF会員地方政府事業に協力、支援する。

合意宣言

東アジア地方政府観光フォーラム (EATOF)

ベトナム・クアンニン省

2010年9月14日～16日

我々EATOF会員地方政府は2010年9月14日から16日に渡り、ベトナム・クアンニン省で第10回東アジア地方政府観光フォーラムを成功裏に開催した。

東アジア地域の観光業を拠点とし、会員地方政府間の友好交流及び地域間協力を一層高めるよう尽力する。今回は意見交換を通し以下のことを宣言する。

1. 我々は年会費を滞りなく支払い、必要に応じてEATOF恒久事務局の円滑な運営のために職員を派遣し、EATOF共同事業を実施する。
2. EATOF恒久事務局の任期は2011年12月末に完了し、江原道における運営を再度4年間延長することに合意する。積極的に観光をもとにした情報交換を行う。
3. 我々は積極的に各EATOF会員地方政府主催の行事に参加し、観光イベントにおいてEATOFの公式ウェブサイト、パンフレット、DVD等を使用し当フォーラムのPR活動を行う。
4. 我々は観光分野に精通した人材を養成し、国際的な人材ネットワークを構築するためのサマーユースキャンプ及び公務員相互交換プログラムを巡回開催し、これ以外にも多様な多者間交流事業を拡大して実施するよう努める。
5. 観光分野に限定せず、EATOFの協力関係を投資・貿易のサポートなどを含む経済交流に拡大する。2011年EATOF総会にて第1回観光貿易投資フォーラム (TTI Forum) を開催する。
6. チャーター便及びクルーズ船協議会が活発で実りの多いものになるために以下を宣言する。
 - 協議会のマニュアルに従い、積極的に会員地方政府間の観光客の往来を促進する
 - EATOF総会開催地域を目的地とした観光商品の開発へ協力する
 - 総会の期間中に協議会の発達・活性化に向けたセミナーを開催する
 - 各EATOF会員地方政府における観光商品のデータを収集、EATOFウェブサイトなどを利用しPRする
7. 2011年EATOF総会はフィリピン・セブ州で2011年9月14～17日に開催される。我々は初めて同時開催となる総会、TTIフォーラム及びEATOF祭りに出席する。
8. 2012年EATOF総会はカンボジア・シェムリアップ州に開催され、2013年はラオス・ルアンパバーン州で開催する。
9. ハロン湾世界7大不思議の選定、2018年平昌冬季オリンピック誘致、山陰海岸ジオパークのジオパークネットワーク加盟などのEATOF会員地方政府事業に協力、支援する。

2010年9月15日ベトナム社会主義共和国クアンニン省にて署名した。

米子ーソウル国際定期便及び環日本海貨客船航路の平成 22 年度上半期利用実績について

平成 22 年 10 月 6 日
国際観光推進課

1 米子ーソウル国際定期便の利用実績

(1) 平成 22 年 4 月～9 月までの利用実績 (アジアナ航空山陰支店提供)

提供座席数	搭乗座席数	搭乗率	(注)下段カッコ内は前年同期実績
24,996席	14,687席	58.8%	
(26,108)	(14,803)	(56.7)	

(搭乗者の内訳)

日本人	韓国人	その他	計
8,008人	6,489人	190人	14,687人
(54.5%)	(44.2%)	(1.3%)	(100%)

- ・前年度実績に比べて搭乗率は上回ったものの、搭乗者数はやや減少した。
- ・前年度実績と比べて日本人乗客数は 1,001 人の減、韓国人乗客数は 873 人の増となり、韓国人の割合は前年度と比べて 6.3% 増 (前年度実績 37.9%) となった。
- ・平成 13 年 4 月就航以降の搭乗者累計が 9 月末時点で 298,360 人となり、10 月中には搭乗者累計 30 万人を達成する見込み。

(2) 平成 22 年 10 月以降の予約状況 (9 月 27 日現在)

10 月… 59.1% (前年同期 57.2%)、11 月… 34.1% (前年同期 33.7%)

2 環日本海貨客船航路(境港～東海間)の旅客利用実績

平成 22 年 4 月 2 日～平成 22 年 9 月 24 日の乗客人数 (DBS クルーズフェリー社提供)

日本人	韓国人	ロシア人	その他	計
1,506人	11,830人	1,709人	317人	15,362人
(9.8%)	(77.0%)	(11.1%)	(2.1%)	(100%)

- ・境港～東海間を延べ 98 便運航、1 便当たりの平均乗客数は 157 人
(国別平均乗客数 日本人 15 人 (26)、韓国人 121 人 (116)、ロシア人 18 人 (6)
その他 3 (1) 人 合計 157 人 (149) ※カッコ内は H21 年度数値)
- ・アウトバウンドは、年度当初 2 社でパッケージ旅行商品が造成されたが、3 月 26 日に発生した韓国の哨戒艇沈没後のキャンセルなどにより 4 月、5 月の利用客が伸び悩んだ。
- ・インバウンドは、夏休み商品の造成などにより、ロシア人客の利用が増加した。

3 下半期の主な利用促進対策

引き続き、山陰国際観光協議会等の関係機関と連携・協力を取りながら利用促進対策を推進。

【アウトバウンド対策】

- ・米子ソウル便搭乗者 30 万人達成後、複数の旅行会社による様々な達成記念ツアーを 11 月下旬～12 月に催行予定。
- ・女性をターゲットに薬食同源をテーマにした旅行商品を 11 月下旬～12 月中旬に催行予定。
<来年度に向けた取組>
 - ・(財)鳥取県国際交流財団に対して、「山陰・夢みなと博覧会記念基金助成事業」における県内高校生等の修学旅行経費の一部助成制度の創設を依頼し、同財団において検討中。

【インバウンド対策】

- 韓国ドラマ「アテナ：戦争の女神」を活用した誘客対策の実施。(9 月議会に提案中)
 - ・アジアナ航空機内誌(日韓線)への広告掲載
 - ・DBS クルーズフェリー船内に鳥取県観光宣伝コーナーの設置 など
- 米子ーソウル国際定期便及び環日本海貨客船航路を利用した旅行商品を造成・販売する旅行会社等に対するバス代支援の継続。(9 月議会に提案中)
- 今年 11 月にはホームショッピングによる温泉と食をテーマにした旅行商品を販売予定。

韓国ドラマ「アテナ：戦争の女神」鳥取ロケの結果について

平成22年10月6日
国際観光推進課

1 鳥取ロケの概要

(1) 実施期間：9月10日(金)～24日(金)

(2) 実施状況

総勢160人の俳優及び撮影スタッフが2チームに分かれ、約2週間にわたり、県内9市町、27箇所において様々なシーンの撮影を行った。

(主な出演俳優) チョン・ウソン、スエ、イ・ジア、キム・ミンジョン、チェ・シウオン
BOA 他

(主な撮影場所) 鳥取砂丘、浦富海岸、三朝温泉・はわい温泉、倉吉市内
とっとり花回廊、米子鬼太郎空港、水木しげるロード ほか

(3) 韓国ドラマ「アテナ」ロケ支援委員会の主な支援内容

支援区分	主 な 支 援 内 容
物的支援	・物資支援の募集・取りまとめ、車両・機材等の手配
人的支援	・エキストラの募集・登録・派遣 ・撮影場所関係者との交渉・協力依頼、撮影の同行等ロケの支援 ・通訳業務
その他	・道路占用、国立公園の許可等の撮影にあたっての手続き ・共同記者会見(9/13)の実施、歓迎レセプション(9/13)の開催 ・映像、写真等の使用承諾のための制作関係者との調整

(4) 地元関係者、ボランティア等の主な支援内容

支援区分	主 な 支 援 内 容
物的支援	・撮影に必要な車両・機材等の提供、食事・飲物の提供 ・炊き出しの実施、携帯電話の提供
人的支援	・警備員・エキストラとしてのボランティア
その他	・宿泊場所・休憩場所等の提供

2 韓国での放映予定

「アテナ：戦争の女神」は、今年12月から20回にわたって韓国SBSテレビにより放映される予定。

3 今後の取組(観光客誘致対策)

(1) 「アテナ」のコンテンツを活用した観光客の受入態勢整備(6月議会議決事業)

項 目	予算額	内 容
「アテナ」のコンテンツを活用した観光客向けツールの作成	千円 11,440	ツアー等により「アテナ」ロケ地を旅行する韓国人観光客の誘致を推進するためのガイドブックやガイドマップの作成

(2) 韓国人観光客誘致に向けた広報宣伝(9月議会提案事業)

項 目	予算額	内 容
アジアナ航空とのタイアップ広告	千円 4,400	機内誌(日韓線)に「アテナ」ロケ地鳥取の広告掲載
DBSクルーズフェリー船内での観光宣伝	8,820	DBS船内に鳥取県観光宣伝コーナーを設置するとともに客室・公共スペース等に県の観光宣伝を集中的に実施
韓国国内での誘客キャンペーン	5,000	ソウル市地下鉄内での広告掲載、ブログを活用したキャンペーンにより、韓国国内での観光宣伝を集中的に実施
「アテナ」のコンテンツ活用に係る業務委託	2,100	上記の広報宣伝に係る「アテナ」のコンテンツ活用のための著作権の調整業務を韓国コンサルサント会社へ委託
合 計	20,320	